



— <宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ> —

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

岐阜高山教務所だより

令和6年能登半島地震 災害救援金の勧募について（お願い）

去る1月1日に発生した能登半島を震源地とする地震では、報道等にもありますとおり尊い命や貴重な財産・住まいが失われ、現在も多くの方々が不自由で不安な避難生活を余儀なくされておられます。

ここに、大切なご家族を亡くされ、被害を受けられた方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

宗派といたしましては、直ちに本山より職員を現地に派遣し、被害状況の確認、お見舞い、救援物資の補充及び行政機関・避難所への配布を行っており、現在も被害の把握に努めている状況であります。

これまで、大谷派寺院及び多くのご門徒にも甚大な被害が及んでいることが確認されております。殊に震源地に位置する能登教区(石川県)では、少なくとも295カ寺に被害があり、69カ寺の寺院においては、本堂倒壊等の大規模被害が生じていることが報告されている他、震源地の近隣に位置する複数の教区からも多数の被害報告が寄せられており、広範囲にわたって被害が及んでおります。(1月24日現在)

宗派では、金沢教務所に現地災害救援本部を設置し、宗務所職員を派遣し、救援物資を搬送するとともに、災害救援金の勧募を開始しております。

このたびの地震による未曾有の被害により、教区としての対応を図るべく、去る1月17日に緊急事態対策委員会を開催し、教区としての対応を協議した結果、まず「岐阜高山教区緊急事態対策積立金会計」より見舞金として150万円を本山を通じ、甚大な被害が生じている能登教区へお渡しすることになりました。加えて、教区内に向けて災害救援金を勧募していくことになりました。

つきましては、救援金の勧募について、広くご門徒をはじめ有縁の方々へもお呼びかけいただき、格別のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、ご協力いただきました救援金は、被災教区の支援にあてさせていただくほか、将来的な教区内の方々によるボランティア活動に資する金員としても活用していく予定でありますことを申し添えます。

【令和6年能登半島地震災害への教区の対応】

- ① 「岐阜高山教区緊急事態対策積立金会計」より見舞金として150万円を本山を通じ、能登教区へお渡しする。
- ② 教区内に向けて災害救援金勧募を行う。

※2024年1月26日付(岐高教発第51号)で各ご寺院へ救援金勧募のお願いの文書をお送りさせていただきます。ご確認をいただき、何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※皆様からお寄せいただいた災害救援金は、随時『教務所だより』にてご報告させていただきます。

今月のテレホン法話

テーマ

いのちの出会い「真実の声を」

TEL(058)265-0033

2月1日～末日

河野 篤 氏

(第1組専福寺住職)

宗派経常費年未完納の御礼について

2023年度の宗派経常費につきましては、2024年1月20日(年未完納)締めにて、下記のとおりご進納を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆様方のご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

【岐阜高山教区収納状況】

- 1 御依頼額 182,460,000円
- 2 収納額 163,060,191円
- 3 収納率 89.3%
- 4 完納寺院 229カ寺／311カ寺

真宗公開講座のご案内 (2/18)

このたび標記公開講座を開催いたします。お誘いあわせのうえ、ご参加ください

日時 2024年2月18日(日) 午後2時から
講師 狐野 秀存氏(専修学院前学院長)
講題 「念仏する法蔵」
会場 高山別院(高山市鉄砲町 6)
参加費 500円
主催 専修学院 OB

仏教公開講座のご案内 (2/20)

このたび標記公開講座を開催いたします。お誘いあわせのうえ、ご参加ください

日時 2024年2月20日(火) 午後2時から
講師 真城 義磨氏(真宗大谷学園専務理事)
講題 「私は何を求めているのか」
会場 岐阜高山教務所
聴講料 500円

敬 弔

ご生前のご遺徳を偲び、
謹んで哀悼の意を表します。

第7組 正専寺
竹山 公雄 様 12月11日命終

莊白川組 法蓮寺
前田 絹子 様 12月31日命終

吉城組 憶念寺
藤守 穎章 様 1月15日命終

第7組 東光寺
瀬味 千代子 様 1月18日命終

吉城組 誓願寺
谷口 美哉子 様 1月23日命終

任期満了に伴う 組門徒会員の改選について

このたび、組門徒会員の任期が2024年3月9日をもって満了いたします。各寺院・教会におかれましては、組門徒会員を選定いただき、報告書を2月9日までに組長へご提出いただきますようお願いいたします。

2月の主な行事

- 1日(木)[19時]教化学習室^岐
2日(金)[14時]解放推進協議会常任^{WEB}
5日(月)[14時]開頭・育成正副幹事会^{WEB}
6日(火)[13時半]青少幼年会議^高
[14時]組門徒会カリキュラム研修^岐
[15時]高山地区解放推進協議会輪読会
8日(木)[13時]広報会議^高
14日(水)東海連区児連定例会^{名古屋}
[13時半]サラナン^岐
[14時]岐阜地区解放推進協議会輪読会
15日(木)[19時]高山地区組長懇談会
16日(金)岐阜地区同推協報恩講
18日(日)[14時]真宗公開講座^高
19日(月)[13時半]サラナン^岐
[13時半]聖教学習会^高
20日(火)[13時半]真宗同朋会会議^高
[14時]仏教公開講座^岐
22日(木)[14時]聖典学習会^岐
[19時]教化学習室^岐
26日(月)[14時]声明講座^岐
28日(水)[13時半]坊守会高山支部研修会
[19時]教化研究所^高

教勢調査の実施について (インターネットでの回答にご協力ください)

2024年1月1日より全寺院・教会を調査対象とした第8回「教勢調査」を実施しています。

回答にあたっては、2023年12月末送付の「教勢調査」案内ハガキをご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。本調査へのインターネットでの回答に、何卒ご協力をお願いいたします。

なお、インターネットでの回答が困難な寺院へは2月末に紙の調査票をお送りいたしますので、回答をお願いします。調査票は1月31日時点でインターネットでの回答がなかった寺院・教会へお送りします。

※なお、インターネットで回答いただいた寺院・教会へも重複して紙の調査票が送付される場合がありますが、すでに回答いただいている場合は、紙の調査票の提出の必要はありません。

得度事前研修会について (予告)

標記研修会を下記の通り開催予定です。得度式受式にあたり、必ず受講が必要ですので、受式をご予定されている方は、受講いただきますようお願いいたします。(詳細は同封しています要項をご確認ください。)

① 岐阜会場

期 日 2024年3月29日(金)
会 場 岐阜高山教区同朋会館
参加費 5,000円

② 高山会場

期 日 2024年4月4日(木)
会 場 高山教務支所
参加費 5,000円

第2回・第3回 聖教学習会のご案内 (2/19、3/6)

このたび、標記学習会を下記の通り開催いたします。

どうぞお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

講 師 名和 達宣 氏(教学研究所所員)
テーマ 『是旃陀羅問題に学ぶ』
期 日 第2回 2024年2月19日(月)
第3回 2024年3月6日(水)

時 間 午後1時30分～4時(共通)
会 場 高山教務支所

聖典学習会のご案内

このたび、標記学習会を下記の通り開催いたします。

どうぞお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

講 師 東館 紹見 先生
テーマ 『親鸞聖人と聖徳太子』
時 間 午後2時～4時30分(共通)
会 場 岐阜高山教務所及びWEB会場
申し込み WEB参加を希望される方は岐阜高山教務所ホームページに設置してあります申込フォームよりお申し込みください。

期 日
【第1回】2024年2月22日(木)
【第2回】2024年3月12日(火)
【第3回】2024年4月19日(金)
【第4回】2024年5月31日(金)
【第5回】2024年6月14日(金)

令和6年能登半島地震における被害状況について

令和6年能登半島地震における1月24日現在の被害状況をお知らせいたします。(宗派HPより)

(1)能登教区(全寺院数 353 カ寺)

◇確認済み寺院数 346 カ寺(未確認寺院数 7 カ寺)

・何かしらの被害が報告されている寺院数:295 カ寺

(内、本堂の大規模被害が報告されている寺院数:69 カ寺)

(内、庫裏の大規模被害が報告されている寺院数:66 カ寺)

・確認中又は避難などにより被害状況不明と報告されている寺院数:37 カ寺

・被害なしと報告されている寺院数:14 カ寺

(2)新潟教区(全寺院数 754 カ寺)

・何かしらの被害が報告されている寺院数:179 カ寺

(内、大規模被害が報告されている寺院数:1 カ寺)

(3)富山教区(全寺院数:464 カ寺)

・何かしらの被害が報告されている寺院数:59 カ寺

(4)金沢教区(全寺院数 325 カ寺)

・何かしらの被害が報告されている寺院数:125 カ寺

(内、大規模被害が報告されている寺院数:10 カ寺)

(5)小松大聖寺教区(全寺院数:128 カ寺)

・何かしらの被害が報告されている寺院数:17 カ寺

(6)福井教区(全寺院数:214 カ寺)

・何かしらの被害が報告されている寺院数:23 カ寺

(7)京都教区(全寺院数:684 カ寺)

・何かしらの被害が報告されている寺院数:3 カ寺

以上のほか、岐阜高山教区内寺院 1 カ寺からも被害の報告を受けております。

令和6年能登半島地震について（門首・宗務総長メッセージ）

令和6年能登半島地震により、被害に遭われました、寺院・教会、ご門徒をはじめとする全ての被災者の方々に対しまして、以下の内容にて、門首及び宗務総長からメッセージが出されましたので、掲載いたします。

このたびの「令和6年能登半島地震」により、大切なご家族を亡くされ、住まいや故郷に甚大な被害を受けられた多くの方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

2022年に宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要「お待ち受け大会」で訪れた能登の地で、今なお安否が不明な方や、避難生活を余儀なくされている方々が多くおられることに、深く心を痛めております。

このたびの地震により不安な日々を過ごされている全ての方に、一日も早く安穏なる日常が取り戻されることを心より念じております。

2024年1月9日

真宗大谷派第26代門首 大谷 暢裕

本年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、被害に遭われました寺院・教会、ご門徒をはじめとする全ての被災者の方々に対し、衷心よりお見舞いを申し上げます。

このたびの地震の影響を受けた北陸の地は真宗門徒の多い地域ではありますが、とりわけ震源地である能登地方は近年たび重なる地震により何度も苦しい思いをされていた中で、このたびの巨大地震の発生により、多くの寺院・ご門徒が甚大な被害を受け、今もなお深い悲しみと不安の日々を過ごされております。

真宗大谷派は、このたびの地震により大切なご家族を亡くされた方々に寄り添い、繋がれた尊い命を何としても守り抜くため、全力を傾注して支援策を講じてまいります。

2024年1月9日

真宗大谷派宗務総長 木越 渉